

1年生

2月の学校教育重点目標 『心豊かで思いやりのある子』

【相手の気持ちを考えよう】

生活科「むかしからあるあそびをたのしもう」の学習では、竹とんぼやけん玉、コマ、お手玉等、様々な昔遊びに挑戦しました。また、地域の方を講師にお招きして、遊び方を教えていただきました。竹とんぼは、練習を繰り返すことで上手に飛ばすことができるようになった児童も多く、とても楽しんでいる様子が見られました。その後、お世話になった地域の方に、感謝の気持ちを込めてお礼の手紙を書きました。

2月26日（木）に6年生を送る会が行われました。1年生は、みんなで感謝の気持ちを込めて、折り紙でメダルを折ったり、歌を歌ったりしました。入学後には、朝の支度、給食の配膳、掃除の仕方等、学校生活をサポートしてくれた6年生のお兄さんお姉さんがもうすぐ卒業することに寂しさを感じている児童も多かったのですが、思いを込めて歌うことができました。6年生と過ごす時間が少なくなりましたが、1日1日を大切に楽しい思い出を作ってほしいと思います。



2年生

2月の学校教育重点目標『心豊かで思いやりのある子』

【自分も友達も大切に】

生活科では「これまでのわたし、これからのわたし」の学習に取り組んでいます。子どもたちは、2年生の一年間や1年生の時の自分を振り返り、成長したことや心に残っているできごとを「MY BOOK」にまとめています。また、自分の良いところを考えるとともに、友達の良さを見つけて伝え合う活動を行い、互いを認め合う経験を積みました。はじめは戸惑う様子もありましたが、友達からの温かい言葉を受け、自信につながる姿が見られました。完成した本はご家庭に持ち帰りますので、ぜひお子様の成長について話し合い、励ましの言葉をかけていただければと思います。



3年生

2月の学校教育重点目標 『心豊かで思いやりのある子』

【お礼の手紙を書こう・6年生を送る会】

1月23日(金)に、「かわる道具とくらし」の学習で七輪体験と洗濯板体験を、2月4日(水)に、昔の道具体験を行いました。両日とも、地域の方や学芸員の方を講師としてお招きして教えていただきました。そのお礼として、みんなで感謝の手紙を書きました。手紙の中で、昔と今を比較して、火を起すことの大変さや洗濯板で洗うときに手が冷たくなってしまうこと等、勉強になったことをしっかり書くことができました。これからも感謝の気持ちを伝える機会を意図的・計画的に設定し、思いやりのある子に育てていってほしいと願っています。また、当日ご協力いただいた保護者の皆様ありがとうございました。

また、2月26日(木)に6年生を送る会が行われました。本番では、替え歌やダンスにのせて「6年生の思い出クイズ」を披露しました。縦割り班活動等でお世話になったことを振り返りながら、感謝の気持ちをもって取り組みました。ご家庭でも様子を聞いてみていただけますと幸いです。



4年生

2月の学校教育重点目標『心豊かで思いやりのある子』

【ありがとう6年生！】

昨日、6年生を送る会が行われました。4年生は、6年生と一緒にじゃんけん列車をしました。発表を通して「6年生にどんな気持ちを届けたい？」と問いかけると、「今までありがとうという気持ち」や「中学校頑張っねという気持ち」などの意見が多く出てきました。実行委員を中心に、4年生らしく元気・笑顔で送り出せるよう練習を重ね、本番では4年生と6年生が1つの列車になり、間近でしっかりと6年生へ感謝やおめでとうの気持ちを伝えました。4年生も6年生も少し照れつつ、お互いうれしそうな表情をしており、とてもあたたかな時間となりました。

あと1か月後で、5年生に進級します。

この会を通して、いよいよ次は学校を支える5年生になるという自覚をもち、最後までチーム4年生として力を合わせていけるよう、励ましていきます。心豊かで思いやりあふれる5年生を目指して、ご家庭でも話題にしていただけると幸いです。



5年生

2月の学校教育重点目標 『心豊かで思いやりのある子』

【6年生に向けて】

5年生としての学校生活も残り1か月となりました。この時期になると、6年生になることを意識した学習や行事がいくつもあります。最後のたてわり班活動では、今まで6年生に企画や司会進行などをしてもらっていましたが、最終回なので5年生が中心となり、協力し合って企画や司会進行を行いました。みんなが楽しめるように話し合い、計画を立てました。そして、6年生を送る会では、これまでの感謝とこれからの抱負が6年生に伝わるように気持ちを込めて言葉や発表内容を考えました。相手意識をもって取り組んだ5年生の思いが周囲の人たちに伝わるとよいです。

また、立川市民科の学習では、「立川市のためにできること」をテーマに、地域をよりよくするために何ができるか考え行動に移しました。この経験をきっかけに、自分たちのことだけでなく周囲に目を向け、誰かの役に立てることが喜びに感じるような成長していったほしいと思います。



6年生

2月の学校教育重点目標 『心豊かで思いやりのある子』

【地域や一小のみんなへの思いや願いをこめて】

立川市民科の学習を通して、「地域をよりよくしたい、一小のみんなにもっと地域のことに興味をもち大切にしてほしい」「一小のみんなに、これからもよりよく過ごしてほしい」という思いや願いを込めて、一人一人が取り組む内容を考え、計画を立てて学習を進めています。

アイデアを出し合って立川歴史すごろくを製作し、一小のみんなにすごろくを紹介することで、下級生にも立川や柴崎町に興味をもってもらうことができました。他にも、地域にごみが落ちていることに心を痛め、みんなが気持ちよく過ごせるようにと、ごみ拾いイベントを企画して地域の方々と一緒に清掃活動に取り組み、地域の方々に喜んでいただくことができました。

また、一小の学校生活を改めて振り返り、みんなが晴れやかな思いで登下校できるようにと願い、昇降口の華やかな掲示を計画したり、気持ちよく学校生活を送ることができるようにと考え、清掃活動や環境整備を計画したりすることもできました。様々な取組を各クラスで計画して3月に実行できるように、現在取り組んでいます。

全員に共通しているのは、「地域を大切にする心や、自分が関わる全ての人への思いやりや気遣いの心」です。6年間の全教育活動を通して育んできた「他者を思いやる優しさ」が、今、大きく花開いています。真剣に取り組むみんなの姿を間近で見ているだけで、とても誇らしくて温かい気持ちになります。

あおぞら

2月の学校教育重点目標『心豊かで思いやりがある子』

道徳授業地区公開講座での授業では、どの学年も「友だち」をテーマに据えました。自分にとって友だちとはどんな存在なのか、それぞれの発達段階に応じて考えました。「友だちと一緒に楽しい気持ちになれる。」「友だちは悲しいときに励ましてくれる。」「友だちと協力すると、一人ではできないこともできる。」など、普段の友だちとの関わりを思い出しながら、考えることができました。

また、2月は1，2月の誕生会があり、3月の誕生会準備も始まりました。お祝いする友だちへの思いを大切にすることを毎回確認しながら、それぞれの係でできることを話し合っています。

